

## 「通所支援事業」

## ハロウィン

今回は「通所支援事業」で取り組んでいる療育活動、特に季節の行事について、ちょぴりご紹介したいと思います。

通所支援事業では、制作・スノーズレン・パラシュート・音楽活動等を中心にさまざまな療育活動を行っています。季節の行事も大切な取り組みの1つです。その中で、10月はハロウィンを楽しみました。ハロウィンの制作をし、それをつけてドラキュラに変装しました。ドラキュラの顔(目と口)を制作で取り組み、それを使用して変装します。制作時「これはナニ??」といった様子利用者さんたちでしたが、「目(メガネ)、どんな感じにする?」「口はおどろおどろしい感じがいいんじゃない?」等とお話しながら、絵の具を使用して取り組みました。それを自分の顔に付け、すっかりドラキュラです。とても可愛いドラキュラから、怖いドラキュラまでさまざまなドラキュラができました。

通所支援事業は、食事や排泄支援・リハビリだけではなく、さまざまな療育活動、季節のイベントも大切にに取り組んでいます。興味・関心がある方は、ぜひ一度遊びに来てください。

## ふれあいまつり

10月3日(水)の14:30~16:00に三重病院恒例の「ふれあいまつり」を開催しました。「ふれあいまつり」は、入院患者さんや通所支援事業の利用者皆さんの療養生活に変化と潤いをもたらす、お祭りの風情を味わっていただくとともに、患者さんと病院職員の交流を図ることを目的に始められました。参加して下さる皆さんが「楽しかった!」

「参加して良かった!」と思っただけけるよう、病院職員でいろいろなアイデアを出し合い、さまざまな観点から検討し、手づくり感いっぱいのお祭りを計画しました。

今年度は皆さんの心がけが良く晴天!100名近い皆さんが参加して下さいました。開始時は、名古屋芸術大学の在校生、卒業生によって結成された金管五重奏団「SHAKK Brass!」の皆さんによる演奏、「ハーラウ ナニ ハエナ オ カラウアエ」の皆さんによるフラダンスを鑑賞しました。とても素敵な音色と素敵なダンスに患者さんたちの目は釘付けでした。フラダンスの衣装はとても素敵で「一緒に写真をとってほしい!!」と患者さんたちからの熱望もあり、ダンス終了後、撮影会?!で盛り上がりました。

演奏終了後、「SHAKK Brass!」の皆さんはふれあい音楽隊として、各病棟を訪問させていただきました。多くの皆様が笑顔で迎えて下さり、とっても和やかな雰囲気の中、音楽を楽しむことができました。演奏が始まると一緒に手拍子したり、歌ったりと楽しんでおられる様子が見られ、とても和やかな雰囲気でお祭り気分を味わうことができましたように思います。

会場の各ブースでは、「チョコバナナおいしかった!」「もっとゲームをしたかったな~」「綿菓子、もう1個ほしい!」との感想が聞かれ、お祭りの雰囲気を味わい、催しを楽しんでいただけのように思います。

今回も運営にあたり、多くのボランティアの皆様方にご尽力・ご協力いただきました。誠にありがとうございました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

来年も皆さんに楽しんで頂ける「ふれあいまつり」を企画します! お楽しみに~ ♪ (主任児童指導員 丸澤 由美子)

## 5病棟の生活のひとコマ 42

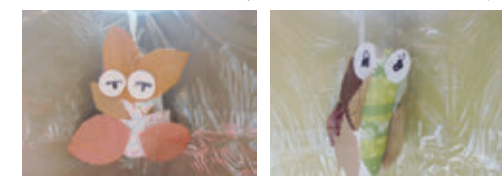
10月の誕生会は「亀山口マンチカ」の皆さんに、マジックを披露して頂きました。患者さん達は、カラフルなハンカチがたくさん出てくるマジックに、手をたたいて喜んだり、紙テープがうどんに変わるマジックに驚いたりしていました。とても楽しい時間を過ごしました。

(児童指導員 筒井 皓太)



今月の作品はトイレットペーパーの芯に、包装紙で作った葉っぱをつけた「ミノムシ」を作りました。

ちょこっと目を出した、かわいい「ミノムシ」ができました。色とりどりの「ミノムシ」達がギャラリーで揺れています。是非見に来てください。(児童指導員 筒井 皓太)



## 小児肥満の短期入院(4泊5日)を2018年8月より始めました

2病棟(小児病棟)では、急性期から慢性期の様々な病気を持つ子どもさんが入院しています。治療が長期になる場合は、隣接する学校に一時的に転校という形をとって通学ができます。肥満症の子どもたちも、他の疾患の子どもたちと一緒に生活しながら治療に励んでいます。

最近肥満症で入院を必要とする子どもさんは、病状的にかかり進んでいることが多くなり、さらには、糖尿病、高血圧、高脂血症になるリスクも高くなります。これらのような生活習慣病になると、治療により多くの期間が必要となり、ご本人だけでなくご家族の負担も少なくありません。そこで、重症化する前にもっと早くお力になれることはないかと考え、4泊5日の短期入院コースを始めました。現在外来通院中の方で、「具体的にどのように生活したらいいのかわからない」「どんな食事にすればいいのかわからない」「長期間学校を休みたくない」とお考えの方は、この4泊5日の入院を体験されてみてはいかがでしょうか。水曜日から日曜日までの5日間入院です。学校への影響は極力少なく済みますし、土日は親御さんも一緒に、食事の場面を見て頂いたり運動して頂く機会も設けています。

5日間で体重を減らすことは難しいかもしれませんが、ご自宅での生活にすぐにも取り入れられるようなことを身につけて頂くきっかけとなればと考えています。長期で入院している子どもたちの様子を知って頂ける機会にもなると思いますので、是非お申し込み下さい。

現在通院中の方は、主治医にご相談下さい。なお肥満外来の初診は毎週火曜日となっておりますが、診察枠に限りがありますので、平日9時から17時の間に、小児科外来まで一度お電話で確認して頂きますよう、よろしくお願いたします。

(2病棟 看護師長 井本 千穂)

